

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 271

所管部局	福祉部	所管課	子育て支援課	担当者名	高橋 伸夫
事業名	助産施設入所事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	助産施設入所事業			政策体系	112
会計	一般会計	科目	3. 民生 - 2. 児童 - 1. 児童		

1. 事業の概要

経済的な理由で入院して出産することが困難な世帯に対して、出産費用を助成する事業。（所得の状況により利用者負担が必要となる。）

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

国の制度であり、安心して出産ができるように経済的に不安のある妊婦へ経済的な支援を行なう事業。

② 事業を実施する必要性

国の制度で、全市町村で実施している。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	532	1,839	450	1,602	1,640	1,640	1,640
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	399	676	285	1,230	1,230	1,230	1,230
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	133	1,163	165	372	410	410	410
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.40	0.05			
人件費		千円	—	—	2,883	414			
事業費総額		千円	—	—	3,333	2,016			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

助産施設入所措置費	1,601,776円
-----------	------------

5. 事業結果の概要

経済的な理由で入院して出産することが困難な世帯に対して、出産費用の助成を行う。
年間延べ件数 6件

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 申請		
子育て支援課及び各健康福祉課で相談を受付ける。	随時	
(2) 決定		
申請を受けて支給要件を審査して、決定通知を申請者、助産施設(出産予定病院)に通知をする。申請者の所得により個人負担金の額もあわせて通知をする。	随時	
(3) 支給		
助産施設からの請求により個人負担金を除いて助産費用を支払う。	随時	6名

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

経済的な理由等により出産費用を負担できない妊婦が授産施設への措置入所により出産ができるよう支援をしており、経済的な不安がある妊婦が安心して出産するための必要な支援である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行に当たり議論を重ねた点
制度の周知について協議を行った。
- ②当該事業のアピール事項
経済的に出産費用を負担できない世帯の支援を進める。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
国・府制度に準じて今後も事業を展開していく必要がある。